

# 北海道NPO情報



**NPO推進北海道会議**  
**北海道NPOサポートセンター**  
**北海道NPOバンク**  
**NPOバンク事業組合**  
**北海道NPO越智基金**

発行 北海道情報宣伝研究会  
札幌市中央区北4条西12丁目  
1976年7月9日第3種郵便物認可  
定価 100円

【2005年12月号】

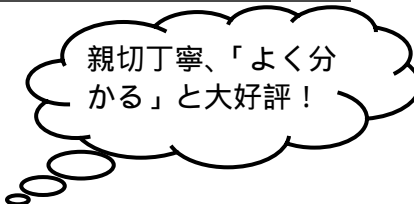
市民活動を支える制度を強化しよう！

もくじ	ページ
若年者対象 社会参加講習会	2
コミュサポ/コラム	3
研修日記/バンク情報/法人数/会費納入案内	4
NPOバンクサポーター便り	5~7
NPOサポート事業紹介	8
NPOマネジメントパワーアップセミナー/ゆうらん案内	9
「協働環境調査」報告会/麻生地区まちづくりイベント	10
NPOな・・・(書籍・イベント紹介)	11
情報BOX/助成金情報	12



## NPO法人会計講座開講のお知らせ

～短期集中5回講座 12月9日開講～



毎回ご好評いただいている会計講座のご案内です。簿記の基礎を学び、NPOならではの勘定科目を使った仕訳(振替伝票記入)等の練習問題をやってみます。講習時に使用する会計ソフトは「会計王5 NPO Limited」です。ソフトの扱い方を中心にパソコン入力もたくさん練習します。最終的には決算書を作成し、財務諸表の見方などを学びます。

今回は講習中に、個別質問に対応する時間を用意して、それぞれの団体の事情に合わせたアドバイスができるようカリキュラムを組んでいます。ご参加ください。

日時/第1回 12月 9日(金) 18:00~20:00    第2回 12月10日(土) 13:00~16:00  
第3回 12月16日(金) 18:00~20:00    第4回 12月17日(土) 13:00~16:00

場 所/北海道NPOサポートセンター会議室(札幌市中央区南2条西10丁目 クワガタビル2階)

講 師/小沼 千佳子(北海道NPOサポートセンター会計担当)

定 員/8名(最少催行人員3名)

受講料/10,500円(税込み、初回納入)

締切り/12月7日(水) 先着順。(定員になり次第締め切ります。)

参加対象者/パソコンの文字入力できる方

問合せ・申込み/TEL 011-204-6523    FAX 011-261-6524

Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp(担当 小沼・神)

主 催/NPO法人北海道NPOサポートセンター

厚生労働省委託事業

## コミュニティビジネス支援起業就業講座開催!!

若者対象 12月10日(土)

・11日(日)開催

10:00~16:00

受講料 無料 定員30名

自分らしく  
働きたい

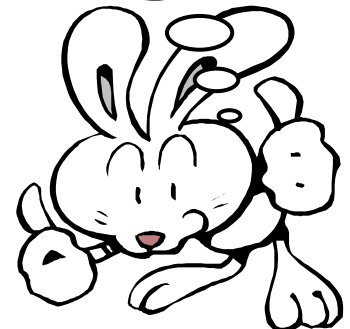
今までにない  
サービスを生  
み出したい

コミュニティ・ビジネス(CB)は、行政や企業だけでは解決できない地域の課題を解決する手法で“まちにやさしい仕事”とも呼ばれています。

効率や経済成長のみを追い求める経済システムってどうなんだろう?

地域の役に  
立ちたい

コミュニティ・ビジネスを見てみよう!



### 「社会参加講習会」の開催

若年フリーター等対象。(対象者についてはお気軽にお尋ねください)

コミュニティ・ビジネス支援委員等による講習。(見学、ワークショップ、座学等)

第1回 12月10日(土)・11日(日) 第2回 2月11日(土)・12日(日)

土曜日 10:00~16:00(予定)

#### 【カリキュラム】

C B・POWER ツアープラス1(現地視察とC B代表者との座談会)

(貸切バスにて、札幌市内で活躍中のさまざまな分野のC Bを見学します)

日曜日 10:00~16:00(予定)

#### 【カリキュラム】

1時限目 アイスブレイキング/C BやN P Oでの起業・就労について

松本専門員他

2~3時限目 講義/コミュニティ・ビジネスで自分を変えよう、社会を変えよう

河西委員(札幌学院大学教授)

4~5時限目 講義/思いをかたちに 事業趣旨と事業計画モデル

小林委員、松本専門員

6時限目 講義/「起業・就業「働く」ということ」

佐藤委員(N P O推進北海道会議事務局長)

カリキュラム等は変更する場合がございますのでご了承ください。

場所/ は北海道N P Oサポートセンター研修室集合、 は中央区民センター(2 FつどいA)

( 札幌市中央区北5条西6丁目2 札通ビル8階 札幌駅から西へ徒歩約5分)

( 札幌市中央区南2条西10丁目 地下鉄東西線「西11丁目駅」から南へ徒歩約5分)

お問合せ・お申込み/北海道N P Oサポートセンター・相談センター

住所・氏名・年齢・連絡先等をF A Xまたは、Eメールにてお送りください。

TEL . 0 1 1 - 2 7 1 - 5 2 0 8 (担当:松本)

FAX . 0 1 1 - 2 8 1 - 8 8 0 7

Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp

受講料/無料

定員/30名

締切/定員になり次第(先着順)

主催/N P O法人 北海道N P Oサポートセンター

コミュニティ・ビジネスに関する  
相談窓口も開設中!!(無料)

TEL . 0 1 1 - 2 7 1 - 5 2 0 8

### コミュニティ・ビジネス支援委員・専門員

河西邦人 札幌学院大学大学院教授 (委員長)

佐藤隆 N P O 推進北海道会議事務局長 / 大滝和子

小神英男 社会保険労務士・行政書士 / 北村美恵子

小林董信 北海道N P Oサポートセンター事務局長 /

司法書士 / 瀧谷和隆 税理士

北海道N P O越智基金事務局長(貸金業務取扱主任者)

松本公洋 事業実施責任者 ほか4名





## 今年もやっています！コムサポ事業

昨年度札幌広域圏（石狩支庁管内）8市町村で地域サポーター団体13団体とホームページ作成希望の110団体が参加して、コムサポ事業を展開してきました。今年度は、新たに昨年参加した団体が新しい団体のサポートに廻るといった枠組みで取り組みます。地域のまちづくりを目標に、無料のホームページ作成ソフト「WEB Maker」をツールとして札幌広域圏組合の「コムサポ」サーバーに市民活動団体100団体のホームページをアップする予定です。

札幌広域圏管内（札幌、石狩（厚田、浜益）、当別、新篠津、江別、北広島、恵庭、千歳の8市町村に所在する市民活動団体対象）の市民活動団体のみなさまへ。

地域で活動するボランティア、市民活動グループ、NPOなどの皆さん、自分たちの活動をホームページで紹介してみませんか？「でも、詳しい知識がないからなあ…」そんな心配はいりません。札幌広域圏組合の「コムサポ」が、皆さんのホームページ運営を応援します。

### コムサポに参加し、団体のホームページづくりませんか！

昨年度に引き続き「コムサポ」参加団体を募っています。今年度も6月以降30団体が新たに参加し、140団体がコムサポサイトを活用しています。管内のより多くの市民活動団体が参加することによって、団体同士の横の連携も模索しています。是非参加してください。

▶ **募集・利用料** 募集团体数:100団体 **利用料:無料**

▶ **参加申込** 「参加団体登録申請書」を参加団体の住所がある各市町村の担当窓口へ、直接持参、FAXのいずれかの方法で提出してください。

「参加団体登録申請書」は各市町村の担当窓口で配布しています。また、北海道NPOサポートセンターホームページからダウンロードすることもできます。各市町村の提出窓口は、札幌広域圏組合事務局までお問い合わせください。

**受付期間**：2005年5月10日より--100団体になるまで！！

札幌広域圏組合 〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目明治安田生命札幌北一条西ビル3階

TEL：011-290-1313 FAX：011-290-1311

## サポセンスタッフの落書きコラム

サポセンでは、厚生労働省からの委託事業で「コミュニティ・ビジネス支援集中モデル事業」を行っています。コミュニティ・ビジネスをあえて一言で言うならば、“地域の課題をビジネス手法により解決する”ということなのですが、それはさておき、この事業では、ニート、フリーター等の若年者向けの起業・就業講座もあります。

ニート、フリーターについては最近よく報道されていますが、私は対象となる人たちだけが問題ではないと思っています。確かに、“働く意欲がない”、“何をしたいのかわからない”、“生活サイクルも狂っている”など、本人特有の問題も否めません。

それに対して、会社員と思われる中高年のお父さんたちは、インタビュー等で「今の若者が悪い」と憤慨していたりします。前述の通り、それも一理あると思います。

ですが、果たしてそれだけでしょうか？ 仮に就業研修のようなものを受けると、全員が就職できたり、フリーターから正社員になれる雇用情勢といえるのでしょうか？ 景気回復などと言うものの、正規雇用を限りなく減らした上で生み出された利益でしょうに…。

その一方で、先日、北海道庁職員の給与10%削減の新聞記事が出ていました。悪いことをしたわけでもないのに減俸になることを考えると、職員のやりきれない気持ちはわかります。ですが、仮にNPOスタッフが、道庁職員が減額されるという平均額の115万円（各種手当も含む）下がると、収入がマイナスになってしまう人が続出することでしょう。

確かに地域経済に影響を及ぼすことは必至でしょうが、年収800万円が700万円になると、そんなのびくともしないっしょ。ローンが払えないだの、子ども学費が払えないだのとガタガタ言うんじゃないって。NPOスタッフの年収は、ごくごく少数の良い団体であっても年収300万円以下ですぞ。それでも減額になってお嘆きの方は、せめてライフスタイルを根本から見直して乗り切っていただきたいものです。

こういう厳しい時代だもの、痛みを分かち合うべきではないのでしょうか？ 失業している中高年の方も大勢いますが、お高い賃金の中高齢者の賃金を削るか諦めていただき、若年者の正規雇用を増やす方が、抜本的にニート、フリーターを解消できる近道だと思います。

そんなことしたら、前述のインタビューに答えていたお父さんたちは、どう思うのかなあ。「そういうことは自分が定年退職してからやってくれ」とでも言いそうですが…。ニート、フリーターを生み出した要因の一つが、中高年を守る為のトカゲのしっぽ切りに見えてしまうのは、私の偏見でしょうか。とにかく、安定した仕事が増えれば、ニート、フリーターは自然と減っていきそうな気がするのです。

（松本公洋）

## NPO研修日記

2005年度 その8



谷口 直子

## 「似たもの同士」

札幌も道端で薄氷を見かけるようになりました。いよいよ師走ですね。

突然ですが、みなさんは「似たもの同士は合う」と思いますか？それとも、「似たもの同士は合わない」と思いますか？

似たもの同士だから分かり合えるという場合もあるでしょうし、逆に違っているからお互いに不得手な部分を補い合うことができる、という場合もあるでしょう。「似たもの夫婦」とも言いますね。一緒にいる時間が長くなると似てくるのでしょうか？それとも最初からどこか似ている人に惹かれるのでしょうか？

「似ている」といっても、それぞれ違う人間同士、一から十までなにもかも同じというわけではありませんから、やはりなにかの役割分担がされているのじゃないかと私は思うのです。意識するしないにかかわらず。

NPOと行政も、同じ公共の担い手、似たもの同士ですね。

私は、これまでの公共サービスは、もともとは人と人とのつながりや関係の中で解決してきた部分（解決せざるを得なかった部分）を、だんだん行政が担うようになって、「関係」が「お金」に置き換えられてきたように思うのです。その分、人と人とのつながりによるパワーが減退して、ますますお金のかかる方向に進んできたように思うのです。

行政が住民に頼るとか、押しつけるとかではなくて、「一緒に地域をつくっていこう！」という意識を、NPOとか、個人とか、行政とか関係なく共有できたら・・・いいですね！

## NPOバンク融資申込みのお知らせ

第14回融資申込期間（予定）1月18日から2月2日まで / 融資実行3月中旬  
融資申込みに際して必要な書類は下記 URL から取り出せます。

## NPOバンクに対する問い合わせ先・資料請求先

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2F

北海道NPOサポートセンター内 TEL:011-204-6523 FAX:011-261-6524

npobank@npo-hokkaido.org [http://npo-hokkaido.org/bank\\_hp/index.htm](http://npo-hokkaido.org/bank_hp/index.htm)

## 特定非営利活動促進法に基づく申請受理数および認証数、不認証数等

内閣府ホームページから <http://www5.cao.go.jp/seikatsu/npo/data/pref.html>

全国の申請受理数「内閣府・北海道含む」 10月31日現在（内閣府のホームページ）	受理数	認証数	不認証数	解散数
	25500	24001	187	543
道内の申請受理数 10月31日現在（北海道）	受理数	認証数	不認証数	解散数
	948	911	0	22

北海道内のNPO認証状況は道庁HP <http://www.pref.hokkaido.jp/kseikatu/ks-bssbk/npo.index.htm>

このニュースは会員のみなさまからの会費で作成し配送しています。2005年度の会費の納入がお済みでない方は、納入をお願いいたします。NPO推進北海道会議 / 北海道NPOサポートセンターは、北海道内でのNPO活動の促進のため、役割分担して活動しております。主旨をご理解の上、ご参加いただくようお願いいたします。

【NPO推進北海道会議】1995年設立。NPOを広めるための広報活動、フォーラムやシンポジウムなどの開催、NPO市民講座の開催、行政との連携、政策提言活動、情報の提供活動を行っています。

会費 個人一口2,000円 団体 一口5,000円

郵便局口座番号：02760-8-9885 口座名義「NPO推進北海道会議」

【北海道NPOサポートセンター】推進会議の活動をさらに広げるかたちで、1998年3月に設立。推進会議の活動が主にNPOを広めるのに対し、サポートセンターでは市民活動団体からの相談や、法人格取得に関する具体的なアドバイス、NPO法人連絡会の開催、NPO法人の実務サポート等を行っています。

会費 個人一口3,000円 団体一口10,000円

郵便局口座番号：02700-1-62184 口座名義「北海道NPOサポートセンター」

推進会議、サポートセンター両方の会員になって頂いても結構です。（大歓迎です。）



# NPOバンクサポーター便り

2005年11  
月  
Vol. 14



## 第3回通常総会のご報告をいたします。

8月29日(月)にNPOバンク事業組合・北海道NPOバンクの第3回通常総会を札幌市男女共同参画センターにて開催しました。2004年度事業・活動報告や決算報告、2005年度事業・活動計画などについて提案どおり可決されました。

また、NPOバンク事業組合は、特定非営利活動法人夢の樹オホーツク(網走)の平賀事務局長を新たに理事に迎えることとなり、今後はより広い地域の動きをとらえながら事業展開していくことが期待されます。

2004年度の総会を終えて、2005年度に向けての抱負を各理事長に伺いました。



新たに事業組合の理事に就任した平賀理事(左)と杉山理事

## NPOバンク事業組合 理事長 高木 晴光

NPO活動は、数年前に比べるととても大きな盛り上がりを見せており、設立される団体も増加の一途をたどっています。各種団体の活動案内をするチラシやメールでの広報活動もあちこちで目にするようになりました。自らの社会的使命を明確にしながら、いきいきと活動を展開する各団体の様子を想像するだけでも、元気がもらえます。その活性化への役割をNPOバンク事業は、04年度も果たしたといえます。と同時に、行財政のひっ迫による行政との協働の形態は、指定管理者制度の導入、委託事業の減少などで、急激な変化をもたらしつつあります。また、企業のNPO的活動への参画も活発化しています。

このような時代の中で、今後、NPOが、行政や企業セクターと肩を並べ、社会的使命を果たしてゆくためには、NPOのO、組織の質的向上が、大きな課題になってくると思われます。

市中の金融機関も貸付を行うようになった現在、市民が作るNPOバンク事業ならではの新たな特徴づくりを模索しながら、新年度につなぎたいと考えております。



バンク事業組合高木理事長(右)と澤出理事



北海道NPOバンク杉岡理事長(右)と佐藤(隆)理事

## 特定非営利活動法人 北海道NPOバンク 理事長 杉岡 直人

市民活動とりわけ NPO 活動の基本は寄付文化に支えられたスピリットの具現化といえる。あいにくこれまで、いまでも、なかなか寄付は集まりにくいのが現実である。しかし、真剣にアピールしている団体はそれなりに資金を確保しているのも事実である。

バンクの総会資料をみると個人の出資も NPO 団体の出資もさらには行政の資金提供も遅々として拡大していない。もっともバンク以外の資金調達の道もかなり開けてきたことも事実である。

ある。バンクらしい活動はどこに求められるのか、いつも理事会で議論することは、この根本問題である。

実は、市民事業の支援を目的としたNPOバンクが、現在、全国各地で旗揚げされつつある。コミュニティの生活を豊かにする市民活動を善意のボランティア活動にとどまらず、事業体として発展させることで地域生活のさまざまな問題解決を可能にする仕組みをつくりだすところに市民バンク事業の原点がある。NPO活動を契機にその経営やマネジメントの課題に直面しているリーダーをはじめ、今後の自治体運営において欠かせない市民の手による幅広い事業を支援する自治体関係者の協働とパートナーシップ行政を推進するための実践的マニュアルを作成したい。総会を終えて期するものを感じたのであった。



## NPOバンク融資3年のあゆみをふりかえってみました。

2002年に設立されたNPOバンクですが、先日、北海道NPOバンクが、はじめての貸金業の登録期限を迎えました。(注：貸金業の登録更新は3年ごとに行うよう法で定められています。)

貸金業の登録手続きに必要な費用が、3年前の3倍以上になっていてビックリしましたが、なんとか無事更新することができました。

登録番号もひとつオトナになって、「北海道知事(2)石第02630号」となりました。

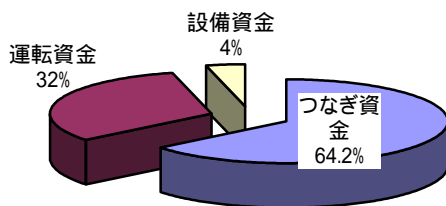
この度の更新を記念して、これまでの融資のあゆみをふりかえってみます。

### 一般融資の実績(2002年10月~2005年9月)

年度別融資申込・実績

	融資申込		融資実績	
	件数	金額	件数	金額
1年目 (2002年10月~2003年6月)	19件	3,160万円	16件	2,880万円
2年目 (2003年7月~2004年6月)	25件	4,630万円	19件	3,080万円
3年目 (2004年7月~2005年6月)	21件	3,517万円	18件	3,097万円
累計	65件	11,307万円	53件	9,057万円

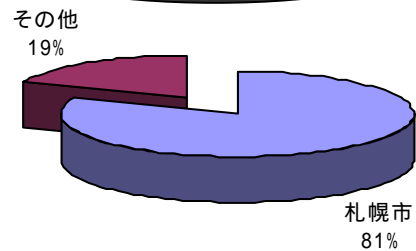
#### 資金使途別



資金使途別(金額、件数)

資金使途	融資金額	件数	割合(金額)	割合(件数)
つなぎ資金	58,770,000	34	64.9%	64.2%
運転資金	27,800,000	17	30.7%	32.1%
設備資金	4,000,000	2	4.4%	3.8%
合計	90,570,000	53	100.0%	100.0%

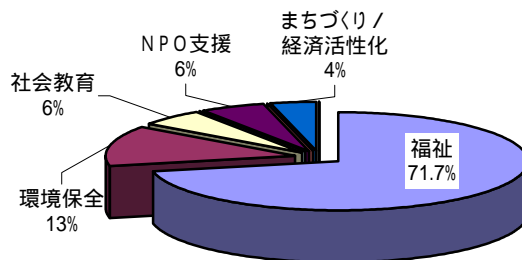
#### 地域別



地域別(件数)

地域	件数	割合
札幌市	43	(81.1%)
その他	10	(18.9%)
合計	53	(100.0%)

#### 活動分野別



活動分野別(件数)

活動分野	件数	割合
福祉	38	(71.7%)
環境保全	7	(13.2%)
社会教育	3	(5.7%)
NPO支援	3	(5.7%)
まちづくり/経済活性化	2	(3.8%)
その他	0	(0.0%)
合計	53	(100.0%)

## 三ヶ月ローンの実績(2005年1月～2005年9月)

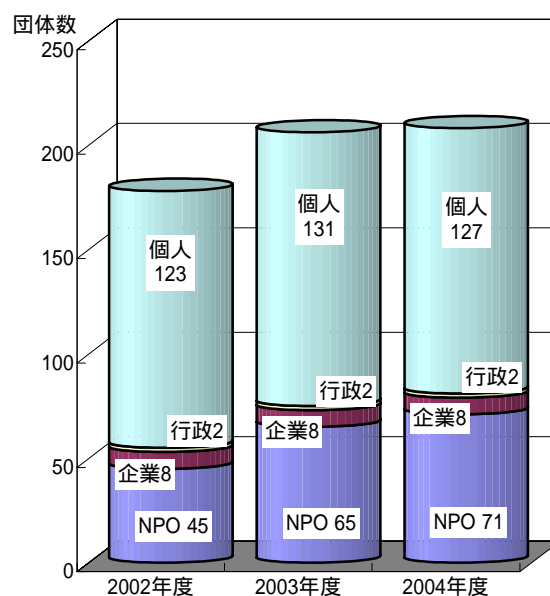
- ⌋ 三ヶ月ローン利用権取得団体数・・・3団体
- ⌋ 融資実績・・・4件、170万円(いずれも札幌市内)

## 出資額の推移(2002年度～2004年度)

出資団体数の推移

	2002年度	2003年度	2004年度
NPO	45	65	71
企業	8	8	8
行政	2	2	2
個人	123	131	127
合計	178	206	208

出資団体数の推移



出資・寄付金額の推移(寄付金+出資金)

(単位:円)

	2002年度	2003年度	2004年度
年度末の出資額	42,770,428	43,947,315	43,939,500
対前年度比(割合)		102.8%	100.0%

## NPOバンク融資申込みのお知らせ

- 第14回融資 申込開始 1月18日～2月2日 / 融資実行 3月中旬以降
- 第15回融資 申込開始 4月18日～5月8日 / 融資実行 6月中旬以降

### 《おねがい》

サポート便りに掲載を希望する手記・情報がありましたら、下記問い合わせ先までご連絡願います。また、NPOバンク事業組合にご加入の方で、住所等に変更があった場合はお手数ですが事務局まで御連絡ください。

### NPOバンクに対する問い合わせ先・資料請求先

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目 クワガタビル2F 北海道NPOサポートセンター内

TEL:011-204-6523 FAX:011-261-6524

npobank@npo-hokkaido.org [http://npo-hokkaido.org/bank\\_hp/index.htm](http://npo-hokkaido.org/bank_hp/index.htm)

## 北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」一覧 (単位：円，税込)

北海道NPOサポートセンター会員に対するサービス事業です。

詳細については個別にご相談に応じますのでお気軽にお問い合わせ下さい。電話011-271-5208

2004.7.1 改定

サポートの内容	詳細	規格・単位	基本料金
NPO法人申請手続 相談・書類作成等アドバイス(初回相談無料) 法人申請は時間がかかります。(4ヶ月~6ヶ月)		基本料金	21,000~
NPO 法人代表印	登記に必要な法人代表者印鑑です(送料別)	1本	11,000
身分証明書作成	ラミネートを使った身分証明書を作成します。	1枚	210
印刷(予約制) 黒インク印刷のみ (カラー印刷、製本等は 良心的な印刷所を紹介)	簡易印刷機(リソグラフ)で印刷します。 基本料金は製版1枚、紙代込みの場合です。 (厚紙や色紙は少し高くなります。 ご相談ください) A3まで印刷可、10枚以上~(両面は片面の倍)	片面 B5 1,000枚	2,738
		片面 A4 1,000枚	2,738
		片面 B4 1,000枚	3,438
		片面 A3 1,000枚	4,838
名刺作成	パソコンで名刺を印刷します。(100枚単位) 片面初版代:315円、 両面初版代:525円が別途かかります。	片面 カラー	1,470
		片面 白黒	1,050
		両面 カラー	2,310
		両面 白黒	1,890
横断幕・ポスター	パソコンで長尺紙(幅42cm)に印刷します。	片面のみ	1,575~
シール	NPOのロゴマークシール 1シート	大5枚、小10枚 各	210
エプロン	ロゴマーク、事業所名を入れてエプロンを作ります。	5枚以上 1枚	4,515
日常会計業務支援	パソコンで、伝票入力から決算書作成まで実施	基本料金(1仕訳)	63~
介護保険・支援費指定事業所 申請事務サポート	指定事業所になるための支庁・市役所提出書類作成、 提出までのサポートを行います。	介護保険 1事業所	10,500~
		支援費 1事業所	7,350~
介護保険料請求事務	伝送による介護保険請求をします。	1事業所	2,625~

上記の表以外に、不動産売買・賃貸、税務申告、登記書類作成、損害保険、FP関係について、NPOサポート専門家会議メンバー等による相談を随時受け付けております。(NPOサポセンスタッフが聞きし専門家にお伝えします)

法人認証申請書類、登記書類、会計書類、税務申告、介護保険申請等は、必要に応じてNPOサポート専門家会議メンバーの専門家のアドバイスをいただいています。NPOサポート専門家会議は、弁護士、司法書士、社会保険労務士、行政書士、公認会計士、税理士、損害保険専門家、不動産鑑定士、不動産専門家、建築士、社会福祉士、FPなどの専門家が参加しています。

### NPO推進北海道会議 / 北海道NPOサポートセンター / NPOバンク / NPO越智基金

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階 IP 050-7541-4799

電話番号011-204-6523, 011-242-4333 FAX番号 011-261-6524

通常業務時間10:00~18:00(土、日、祝日は休む時があります)

### 北海道NPOサポートセンター相談センター・研修室 / NPO推進北海道会議分室

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8階

電話番号 011-271-5208, FAX番号 011-281-8807

通常業務時間10:00~18:00(月~土)(日、祝日休み) IP電話 050-7543-3291

引越し・旅行・車検のことなら「**札幌**」は**こび愛ネット**」をご利用ください!ご存知かもしれませんが、飛んで!車いすの会をはじめ札幌チャレンジドなど10団体ほどが参加しているもので、札幌さんの商品を利用して、「NPOサポセンに還元して!」と言うと商品代金の5%が還元される仕組みです。**どうやって利用するの?**申し込みはとても簡単。下記の「はこび愛ネット」推進事務局にお電話ください。インターネットからの申し込みもできます。利用サービスは、引越し、旅行(札幌トラベル)、車検・自動車修理(札幌自工)と文房具(札幌商事)などの購入です(一部対象外あり)。ぜひご利用ください。

問い合わせ・申し込みは 札幌「はこび愛ネット」推進事務局

TEL(011)251-4111内線250番 FAX(011)231-7063

主催：札幌学院大学地域社会マネジメント研究センター（後援：北海道NPOサポートセンター）

## 2005年度 NPOマネジメント・パワーアップセミナー 解散急増期を迎えたNPO法人の諸課題への対応戦略を考える

NPO法人の認証数は依然として毎月3百数十のペースで増加していますが、解散数は9月末現在508（道内21）に達し、解散件数の増加率は認証数のそれを大きく上回っています。目下、政府は認定NPO法人制度における認定要件の緩和と寄付金優遇措置の拡充を検討中とのことですが、近く発足する新非営利法人制度とこれに対応する新非営利法人税制と関連で、NPO法人に対する収益事業課税の強化が予想されています。

今回の「NPOマネジメント・パワーアップセミナー」は、このようなNPO法人を取りまく環境の変化によって生起するであろう諸課題への対応戦略を考える場として企画されました。NPO法人のマネジメントに携わっている方、NPO法人による起業を志している方、NPO法人のマネジメントに関心を寄せておられる方の参加を期待しております。

### 1. 開催日時・テーマ・講師

- 第1回 12月10日（土）13:00～15:00 「小さな政府」の時代におけるNPOのあり方  
稲村 勲氏（札幌学院大学大学院地域社会マネジメント研究科長）
- 第2回 12月10日（土）15:30～17:30 NPOの持続的発展のための戦略的マネジメント  
河西 邦人氏（札幌学院大学大学院地域社会マネジメント研究科教授）
- 第3回 12月14日（水）18:30～20:30 NPOにおけるトラブル解決のポイント  
小林 董信氏（北海道NPOサポートセンター理事・事務局長）
- 第4回 12月16日（金）18:30～20:30 NPO法運用の厳格化に対応する財務報告の改善  
瀧谷 和隆氏（NPO会計税務専門家ネットワーク理事・事務局長、APIジャパン理事長、税理士）
- 第5回 12月17日（土）13:00～15:00 NPO関連税制の改正と寄付金税制の活用戦略  
畑山 紀氏（札幌学院大学大学院地域社会マネジメント研究科教授）
- 第6回 12月17日（土）15:30～17:30

#### 政府主導による非営利法人制度改革の問題点・・・NPO法の立法との比較をもとに・・・

小島 廣光氏（北海道大学大学院経済学研究科教授、札幌学院大学大学院地域社会マネジメント研究科講師）

2. 会場 札幌学院大学社会連携センター（札幌市中央区大通西6丁目・南大通北向）

3. 受講料 無料（ただし、整理券が必要です。下記によりお申し込み下さい。）

4. お申込み方法等 受講希望の方は、FAXまたは郵便にてお申し込み下さい。定員50名まで先着順で受け付けます。受講が確定した方には、後日、「整理券」を送付します。受講のお申込みにあたっては、第1回から第6回までの全部または一部を選択することができます。お申込みの際、受講希望のセミナーを指定して下さい。

<お申込み・お問い合わせ先> 札幌学院大学地域社会マネジメント研究センター NPO係  
〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目 札幌学院大学社会連携センター内 TEL/FAX 011-281-3981  
なお、不在の場合は、011-280-1581

### ご協力をお願い

任意団体「交通倶楽部ゆうらん」（代表 秋江昌浩（NPOSMN ネット））事務局長の松本（北海道NPOサポートセンタースタッフ）と申します。

この度、交通倶楽部ゆうらんでは、札幌市の元気プロポーザル事業に「なまら便利なバスマップ製作事業」を企画提案し、過日採択されました。

このバスマップは、札幌市内の路線バスを中心に各交通機関を掲載し、公的機関や観光地等のイラストを入れ、A1版で10,000部作成し、2006年3月中旬頃配布を予定しております。札幌市民をはじめ、札幌を訪れた方々にも利用していただきたいと思っています。また、この取り組みは11月3日（木）の北海道新聞朝刊でも紹介されたところです。そこで、このバスマップをより充実させるために、以下のことについてご意見をお寄せください。

1. 公共交通機関で行き方を知っているのに、わかりにくい施設（観光施設や公共施設、病院など）はどこですか？
2. 公共交通機関で行き方がわからない施設（観光施設や公共施設、病院など）はどこですか？
3. いつも乗り間違っバス路線はありますか？
4. もっと公共の乗り物を利用しやすくなるには、どんな情報があればいいですか？

宛先は、Eメール koutsuukurabu@yahoo.co.jp です。

締切は、12月16日（金）です。

どうぞよろしくお願いたします。

残念ながら、全てがこれから作成するマップに反映されるわけではないことをあらかじめご承知おきください。

## 「協働環境調査」報告会 ～よりよい協働を生み育てる環境はどこまで進んだ？～

近年、NPOと自治体との「協働」については、理念や考え方の整理が進み、具体的な実践も徐々に進んでいます。しかし一方で、協働のルールやしきみが不十分なために、本来あるべき協働に結びついていないことも少なくありません。

**協働担当自治体職員  
のみなさま必見！**

そこで、本来あるべき協働を実現するための基盤となる「協働環境」は、どれだけ整っているのかについて、全国の都道府県と主な市・区（計210自治体）の現状を、全国26か所の市民活動支援センターのご協力を得て、「第2回都道府県・主要市におけるNPOとの協働環境に関する調査」としてまとめました。

この調査報告書をもとに、全国や地域の現状や、昨年から今年への変化など、協働環境の最新動向を報告し、課題を共有する報告会を、下記の通り開催します。

また、2005年9月にオープンした公益情報ポータルサイト「CANPAN」(運営：日本財団)の紹介も、併せて行います。

よりよい協働をめざし、今後の協働環境づくりに関心を持つみなさまのご参加を、お待ちしております。

日時：2006年1月13日(金) 14:00～17:00 (13:30開場)

会場：北海道NPOサポートセンター札幌ビル8階研修室  
(札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8階 JR札幌駅徒歩5分)

対象：自治体関係者(NPOとの協働推進の担当者や、協働に係る各種施策の担当者等)  
NPO関係者(自治体との協働事業を実践している方、これから協働事業に取り組もうとしている方、自治体との協働に関心のある方、協働関連施策の各種委員等に携わる方等)  
近隣地域の間支援組織、社会福祉協議会関係者

内容：(1) 調査概要報告、質疑応答  
(2) CANPANのご紹介  
(3) ワークショップ「よりよい協働環境を実現するために」  
(4) 補足解説など

報告者：川北秀人(IHIOE代表)、芝原浩美(同上級研究員)  
松本公洋(北海道NPOサポートセンター 本調査担当)

定員：30人(先着順)

参加費：2,000円 \* 報告会当日は、報告書を6000円で販売しています。(一般販売価格6300円)  
\* 報告書をすでに入手されている方は必ずお持ちください。

主催：北海道NPOサポートセンター

共催：IHIOE[人と組織と地球のための国際研究所]

お申込み方法(先着順) お名前・ご所属団体名・役職(担当業務)・連絡先ご住所・電話番号・FAX・Eメールアドレスを担当者まで、EメールまたはFAXにてお申込みください。

問い合わせ/申込先：北海道NPOサポートセンター

TEL. 011-271-5208(担当：松本) FAX. 011-281-8807 Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp

## 札幌市北区麻生地区『あさっぴひろば』へのお誘い

麻生にまつわるイロイロなお話をききながら、イロイロな世代のみなさんといっしょに、麻生のまちづくりを考えてみたい！ということで、この度、札幌まちづくり生涯学習NPO委員会はプチトマトと協働で、「あさっぴひろば」を開催します。今まで知らなかった麻生の魅力を発見したり、どんな人が住んでいるのか知ること、毎日がもっと楽しくなること、うけあいです。秋の一日、麻生をもっともっと楽しく元気なまちにしていこうためのまちづくりについて、いっしょに考えてみませんか？

とき 2005年12月6日(火) 10時～14時

ところ 麻生地区会館(札幌市北区北39条西5丁目)

参加料 無料・軽食つき(お子さんをお連れの方 お子さんの昼食をお持ちください)

10:00～ 開会

10:05～ 「ろばのこ」の藤田さんによる積み木ライブショー “積み木の達人 ろばのこおじさん” こと藤田さんによるステキなパフォーマンス！ いろんな積み木の楽しみ方、120%味わえます！

10:35～ 昔あそび 麻生に住む昔あそびの達人といっしょにあそびましょう！

11:00～ 亜麻ってなあに？ 「ふらっくす倶楽部」の永倉さんにきいてみよう！ “麻生” はなんで“麻生”なの？

11:30～ たのしくランチ おいしいおにぎりを食べながら、みんなと楽しくおしゃべりしよう！

どんなおはなしが聞けるかな？

12:30～ こんな麻生に住みたいな！ マップづくり！ あつたらいいな、こんなお店、あんな公園・・・

みんなで考えよう！ 麻生のまちづくり。(14:00終了予定)

お申込・お問合せ/札幌まちづくり生涯学習NPO委員会事務局 電話204-6523/FAX261-6524

(札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階 NPO法人北海道NPOサポートセンター内)

主催/札幌まちづくり生涯学習NPO委員会(事務局：NPO法人北海道NPOサポートセンター)

運営/子育て支援ワーカーズ プチトマト

(本企画は、文部科学省より受託した「札幌まちづくり生涯学習活動推進事業」の一環として行われます。)

書籍案内

『NPOの参考書』

NPO法人向け諸届け出ガイドブック  
事務所に1冊必携のマニュアルです。

- ・ 設立登記（法務局）
- ・ 登記完了届（道庁）
- ・ 変更登記（法務局）
- ・ 事業報告書等の提出（道庁）
- ・ 任期満了に伴う役員の変更（法務局と道庁）
- ・ 任期途中の役員の変更（法務局と道庁）
- ・ 事務所移転（法務局と道庁）
- ・ 定款の変更（法務局と道庁）

諸届ひな型のCD付き

定価 2,100円（税込）

2005年5月28日発行

【問合せ】

北海道NPOサポートセンター  
TEL 011-204-6523  
FAX 011-261-6524  
E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp



飛んでけ！ 車いすの会 映像記録製作

札幌発、世界50カ国へ、1000台を届けました。!!

「飛んでけ！車いす」の会の活動の裏も表も見てください。

「Go!Fly! 飛んでけ！車いす」(56分)

VHS版・DVD版 個人用 3000円

団体用 5000円

【試写の感想】

「いろんな人がこの映像を見ることで自分に来る何かを感じ取れるのではないのでしょうか。」

（南区のお母さん）

「撮影と構成のしっかりした第一級のドキュメンタリー作品です。」（トヨタ財団 青木さん）

「百聞は一見にしかずです。話だけでなく、現場も体現できます。」（豊平区 U子さん）

申込、お問い合わせは「飛んでけ！車いす」の会事務局 電話・FAX 011-242-8171 メール tondeke@anet.ne.jp



NPOな...

札幌チャレクリスマスパーティーのご案内

日時：2005年12月10日（土）  
午後1時30分～4時

会場：北海道難病センター（完全バリアフリー）  
中央区南4条西10丁目

入場料：無料

内容：生ビール、綿アメ、コーヒー、カレーライス、クッキーその他有料で屋台が出ます。

何が出るかお楽しみに！

申し込みの必要はありません。当日、直接会場へおいで下さい。

皆様のご参加をお待ちしています。



\*「チャレ」をお持ちの方は  
ご用意下さい

ボラナビ.net



北海道を元気にする  
ボランティア検索サイト

この冬のボランティア・イベントを  
探すなら「ボラナビ.net」へGO

<http://www.npohokkaido.jp/volunavi.net/>

ご投稿もお待ちしています！

NPO法人 ボラナビ倶楽部

TEL/011-242-2042

FAX/011-242-2043

E-mail volunavi@npohokkaido.jp

## 情報BOX



**World AIDS Day**  
2005 in SAPPORO

**世界エイズデー予防啓発キャンペーン「フォト&メッセージ PEOPLE WITH AIDS」**

展示期間 12月8日(木)~12月11日(日)10:00~20:00 最終日は17:00まで

実施場所 札幌地下街オーロラスクエア  
(地下鉄大通駅31番出口付近 オーロラタウン内)

主催 札幌市

企画 運営:世界エイズデー札幌 実行委員会

問合せ先:世界エイズデー札幌 実行委員会

E-mail: info@wad-sapporo.org

Web: http://www.wad-sapporo.org/

FAX: 011-812-1222

**石狩市内 NPO 法人意見交換会**

日時: 12月10日(土) 13:00~15:30

会場: 石狩市総合保健福祉センター「りんくる」3F 視聴覚室(石狩市花川北6条1丁目41-1)

参加対象 石狩市内のNPO法人

主催: NPO法人ひとまちつなぎ石狩

NPO法人北海道環境推進センター

共催: 石狩市

第1部 基調講演「石狩市近郊のNPO活動の現状と将来性について」

北海道NPOサポートセンター 事務局長 小林董信

第2部 意見交換会「現在の石狩市のNPO活動と今後の展望について」

お問い合わせ・お申込先:

NPO法人ひとまちつなぎ石狩(石狩市花川北2条1丁目9-1 TEL・FAX 0133-60-2722)

NPO法人北海道環境推進センター(石狩市花川北2条6丁目209 TEL 0133-75-6505)

**助成金情報**

下記の助成金情報については助成元からの依頼情報(抜粋)です。インターネット環境にないNPOのみなさんに、募集要綱などのFAXサービスを行います。(NPO推進北海道会議または北海道NPOサポートセンター会員へのサービスです。)

**「連合・愛のキャンパ」**

団体立ち上げ、新規事業立ち上げのための準備金支援  
申込・問合せ先

財団法人さわやか福祉財団「連合・愛のキャンパ」団体立ち上げプロジェクト 担当: 久保、原島、木原

〒105-0011 港区芝公園2-6-8 日本女子会館7階

TEL: 03-5470-7751 FAX: 03-5470-7755

http://www.sawayakazaidan.or.jp/

この助成金は、全国の組合員の方々に、市民団体の活動を知っていただくこと、また組合員の方々に地域で活動していただくきっかけづくりの一環となることを願って創設されたものです。

助成対象 ホームヘルプ、移送、宅老(ミニデイ)、配食、子育て支援他、生活支援・自立支援等に係わる福祉の充実に目的として、平成16年12月1日以降事業の立ち上

げ、団体設立をしたところあるいは、具体的に設立や新規サービス立ち上げを準備している団体・グループ。

市民互助型・草の根型の活動団体・グループに限ります。

新規事業立ち上げ、ないし団体立ち上げのための準備資金に限定。

(注) 任意団体からNPO法人格を取得したいという理由だけでは不可

(注) 継続的・持続的な活動を支援するものです。一過性・単発的な企画(イベント企画等)は、対象とならないことがあります。

社会福祉協議会などの中間支援団体は除きます。

助成金額 1団体(グループ)につき上限15万円まで  
使途の条件: 運営費(電話代、会議費等の一般管理費)、事業費、いずれも可

助成件数 30団体を目標

申込締切 12月20日(火)必着 郵送のこと

助成の決定 平成18年1月中旬までに文書郵送にて通知予定

**日本都市計画家協会協会賞**

応募締め切り 2005年12月31日

日本まちづくり大賞

まちや地域づくりの取り組みに成果を挙げた市民、団体、企業、地方自治体等の取り組みを表彰します。

特別賞(大賞に応募された中から別途選考します)

まちづくり教育部門賞 学生まちづくり部門賞

北海道支部賞他

表彰部門の構成と賞金

総額100万円(大賞総額50万円、特別賞各10万円)  
(NPO)日本都市計画家協会

〒105-0002 東京都港区愛宕1-1-9 愛宕チャンピオンビル4F

TEL 03-5401-3359

FAX 03-5401-3389

Mail: jsurp@japan.email.ne.jp

**NPO法人 NPO推進北海道会議**

代表理事 田口 晃 (北海学園大学教授)

杉岡 直人 (北星学園大学教授)

杉山さかえ (北海道グリーンファンド 理事長)

事務局長 佐藤 隆

**NPO法人 北海道NPOサポートセンター**

理事長 杉山さかえ 事務局長 小林董信

**NPO法人 北海道NPOバンク**

理事長 杉岡 直人

NPOバンク事業組合 理事長 高木 晴光

**NPO法人 北海道NPO越智基金**

代表理事 田口 晃 事務局長 北村美恵子

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目  
クワガタビル2F

TEL(011)204-6523 FAX(011)261-6524

E-mail npo@npo-hokkaido.org

URL http://npo-hokkaido.org/

**相談センター/研修室**

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目

札幌ビル8階 電話011-271-5208

FAX 011-281-8807